



7
July, 2017

No.744

春の実習田で、

笑顔とにぎわいが

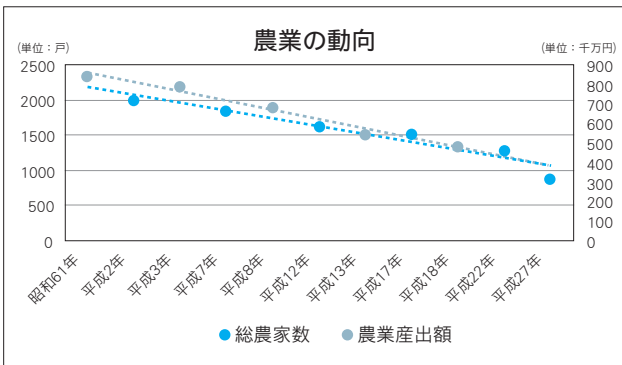
大豊作。



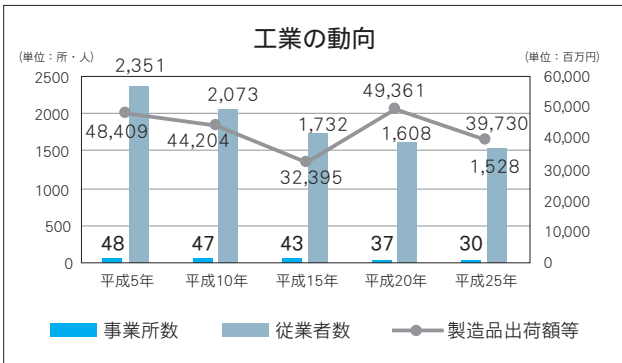


特集 涌谷で働こう

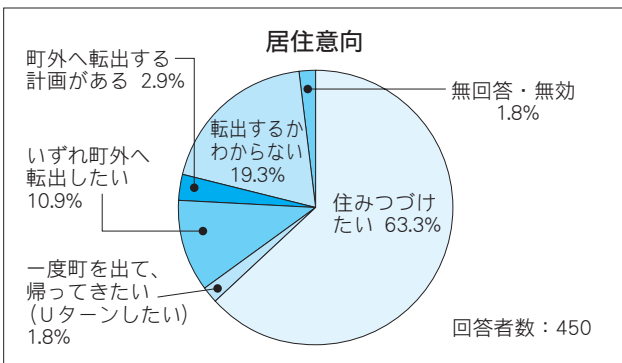
少子化・人口流出などの地方を取り巻く課題。
 課題解決のために、若者の定住・移住の促進は必要不可欠。
 若者が住みやすい涌谷であるためには、生活基盤を支える働きやすい涌谷でなければならぬ。
 働きやすい涌谷であるためには、何を実行しなければいけないのか。



涌谷に住み続けるためには、涌谷町では、昭和60年以降、少子高齢社会が進展し人口減少が続いています。それともない、涌谷町の基幹産業の農業を担う総農家数は、平成2年の1999戸をピークに、平成27年には864戸まで減少。工業の事業所・従業員数も、平成5年の48事業所・2351人から減少が続き、平成25年には30事業所・1528人に。近年、町内の事業者にお



いて、求人を出しても若者からの応募がなく、担い手が不足している状況です。農業においても同様で、後継者が不足し、高齢化が進み、農業産出額の減少にもつながっています。一方、第五次涌谷町総合計画を策定する際に実施した住民意向調査において、居住意向では「住みつづきたい」という回答が最も多く、63・3%でした。産業の衰退は、税収の落ち込みとなり、町の衰退に、



「他人事」ではなく直結します。住み続けたいと思う涌谷であり続けるために、故郷涌谷を残し続けるためには、この町で働く担い手が不可欠です。民間企業や農家の皆さんも、就職活動中の人も、「働き方」に悩む人も、改めて「自分事」として、「涌谷で働くこと」について、考えてみませんか？

(出典) 第五次涌谷町総合計画より

働く場がないの？ 働く条件が合わないの？

同じく住民意向調査において、「雇用の機会が充実している」という質問に対して、住民ニーズが高いという結果が出ています。すなわち、働きたいけれど働く場、働きたい場がないという現れと考えられます。

一方で、涌谷町内の事業者においては、ハローワークに求人を出しても応募がない、せっかく就職してもすぐに離職してしまうというミスマッチが起きています。

そういった地方で「働く」ということの問題の背景に、どのようなことがあるのか、求人と求職の現状について、ハローワーク古川と涌谷高等学校の進路指導という2つの視点から話を聞きました。



好景気もたらす 地方の働き方の変化

大崎管内の求人状況は、産業別に求人数が多いのは建設業、製造業、医療福祉関係です。

建設業は、東日本大震災以来、求人が多いのですが、20～30代の希望者が少なく、50～60代が担い手となっている状況。

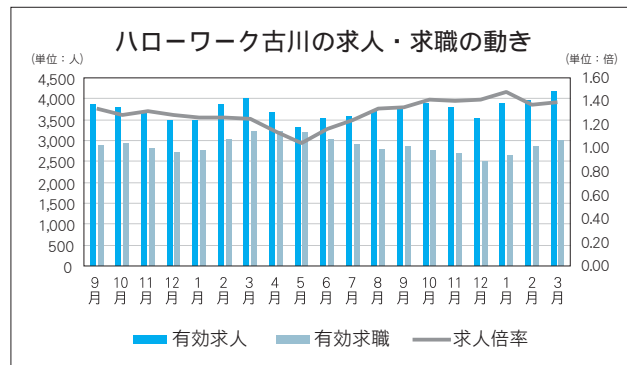
製造業は、景気上昇によってアルプス電気をはじめ電子部品関連の業績が良く、その下請け業者も求人が増えていきます。

医療福祉関係は、平成23年度には約2400人だった求人数が、平成28年度には約4100人まで急増。若年層も就職しますが、賃金水準が低いことで、福祉関係の仕事を渡り歩く人が多く、賃金が上がらない悪循環に陥るケースが多々あります。

少子化と景気上昇を背景に、ハローワークに頼らずとも就職できており、新規高卒者の確保に地方の企業は苦戦しています。



ハローワーク古川
齋藤善勝雇用指導官



景気上昇により求人倍率が上昇。求人に対して求職者が増えない。

そういった中で、常用的フルタイムでは、極端に事務職の希望者が多く、求人に対して3倍以上の求職者がいます。特に女性が多い。

一方で、専門技術や建設採掘の仕事は、求人の半数にも満たない状態です。

生徒が就職できる 離職しない仕組みづくりを

涌谷高校では、就職と進学との割合は、およそ半々です。平成28年度は、57人が就職し、大崎管内に就職した生徒は18人。涌谷町内は2人で、本社は町外で勤務地が町内という会社に就職した生徒が3人の計5人。

就職希望の生徒たちは、就職先選んで、一番に業種・職種などを考慮したやりがいを重視する傾向があります。強みを生かせる職場への就職を多くの生徒が希望します。次いで給料や休日などの条件面も、企業選びの検討事項になっているようです。また、先輩が働いている、自分も知る企業ということも、精神的な面での支えとして決め手に影響しているようです。

近年の傾向では、自宅から通える職場であることも大きな決め手になっています。その要因は、高卒の給与では、社員寮がなければ一人暮らしをできないという経済的な理由と、子ども



涌谷高等学校進路指導部
岡田康佑部長(教諭)

に家に残ってもらいたいという家庭のさまざまな事情があるようです。人気の業種は、生産工業で、次いで販売サービス業です。

また、離職率の高さを問題視しています。原因を分析したところ、高校までと異なり、社会では一度教えられたことができないと怒られる、怒られるくらいなら辞めるという流れが見えてきました。離職する生徒は、メモをとる習慣がなく、仕事が覚えられないため怒られているようでした。そのことを受け、それまでのキャリア教育に加え、生徒全員に手帳を配布し、日常で逐一メモをとらせる習慣づけをした結果、離職率に改善がみられました。

本音で話そう

涌谷での働き方



あさみ 佐藤 麻美 さん

平成21年4月入社
勤続8年2ヵ月

あゆな 岩崎 愛菜 さん

平成26年4月入社
勤続3年2ヵ月

ふひと 遠藤 史 さん

平成25年4月入社
勤続4年2ヵ月

株式会社メイジで働く若手の皆さん

うちの職場はここが違う！

若者に就職してもらいに
くい、就職しても離職され
やすいという地方社会。

そのような中、涌谷町を
働く場として選択した町内
出身の若者に、働き方につ
いて、本音を聞きました。

今回話を聞いたのは、昭
和56年に町内に工場を設立
した株式会社メイジに勤め
る3人。株式会社メイジは、
スクリーン印刷業を生かし、
県を挙げて注力する自動車
産業へ部品を供給。

厳しい品質管理が求めら
れる業界において、やりが
いを持ち、日々スキルアッ
プしながら前向きに働ける
理由に迫りました。

皆さんの担当業務は？

遠藤史(以下遠藤) 印刷オ
ペレーターとして、自動車
部品となるプラスチック製
の材料へのスクリーン印刷
を担当。スタンダードのイ
ンクを混ぜ、自動車メーカ
ーが求める指定する色・品質
を提供しています。
佐藤麻美(以下佐藤) スク

リーン印刷した中間製品の
検査を行い、ラミネート加
工で保護する工程を担当。
社内で安全に製品を回す部
署に所属しています。

岩崎愛菜(以下岩崎) 最終
の出荷検査を行い、それを
梱包して出荷するまでを担
当。検査は中間製品検査と
同じような作業ですが、そ
の後の加工で発生する傷や
中間で見つけなかった不良
を見つける重要な仕事。

涌谷町を、今の職場を志望 した理由は？

遠藤 高校から紹介された
職場見学がきっかけです。
その際に、職場の雰囲気、
笑顔がいっぱいで、この会
社ならやってみようという
印象でした。町内で働こう
と思ったのは、一人暮らし
には経済的負担が大きい
ので、実家から通いながら、
支えになれるという思い
もありました。
佐藤 小学校から高校まで、
涌谷から出たことがなく、
働くなら涌谷が良いとずっ
と思っていました。そう思っ

ていたところに、先輩たち
が就職会社として高校の先
生から紹介されて、職場見
学。たまたま見学に来た
高校生に、役職や年齢も関
係なくやさしく接してくれ、
働きやすそうな職場という
印象を受け、志望しました。
岩崎 私は元々町内で働く
つもりはなかったのですが、
家族の病気療養といった事
情で家の近くでの就職を望
まれました。それで町内で
探していた時に、先輩が多
く就職する会社として紹介
され、職場見学をしました。
他の職場も見学しましたが、
メイジの皆さんが一番
親しみやすく、気にかけて
くれ、この会社で働きたい
と決めました。

町内を選択した理由はそ
れぞれ異なりますが、職場
を選んだ決め手は「働きや
すそうな環境」。職場体験
で3人にそう感じさせたメ
イジの職場環境が、スク
リーン印刷というそれまで
知らなかった業務へ打ち込
める後押しになりました。

皆さんにとってのやりがいとは？

遠藤 製品の完成を見た瞬間に、やりがいを感じます。また、短い時間でインクの色合わせができたり、後輩に指導できるようになったりと、自らのスキルアップの実感がやりがいにつながります。

佐藤 工程検査では、得意先ごとに担当を割り当てられます。仕事ができるようにならないと任せられません。その担当先をもらえたときが、やりがいを感じたときでした。また、検査は

できて当たり前で、褒められることはありません。だからこそ、自分が責任を持つて業務にあたるから不良のない製品が回っているという信頼感を築けていることを実感したときに、やりがいを感じます。

岩崎 繰り返しになります。出荷検査は、本当に厳しくしないといけません。厳しいだけに、同じ部署の人たちは仕事ができる人ばかりです。そういった中で、先輩に追いつきたいという向上心が、日々のやりがいにつながっています。工程

の管理や他の部署との連携を一人でやりこなす姿に、自分も追いつきたい、いつかこの人みたいになりたいという一心でがんばっています。

働く上で重要な要素「やりがい」。目先の業務をただこなすだけではなく、目標・なりたい自分像を描きながら働くことが、「やりがい」につながっています。また、職場環境・社内風土が、「やりがい」を持てる「働き方」へと導いています。

仕事は辛いのが当たり前
その辛さを、自分の中で
どう受け止めるかが大切

自分が何をしたいか
たくさんさんの職場を
見て回ることが大切

笑顔で働けるかを考え
長く勤められるかを
見極める心の余裕を



コミュニケーションを

双方向でとれる社内風土

現在、当社での採用は、高校生の新卒にしぼり、ローワークをとおして、涌谷高校のほか3校を指定校として求人を出しています。それぞれの高校に求人票を持って訪問していることもあり、進路指導の先生方との信頼関係の構築につながり、優秀な生徒の皆さんを職場見学に送り出してもらえています。

主に地元採用としている方針は、地元の中小企業として、地域貢献の観点から地元採用を重視しながら、地元の企業としてともに育っていくという考えによるものです。

指定校を絞ることで、高校の先輩が働いているということに安心してもらえ、という強みにつながります。そのおかげもあり、今年も2人を地元から採用できました。

なお、当社においても、やはり離職はあります。給与や他の仕事をしたいとい

う場合もあります。前向きな理由の場合、後押しする方針です。

ただ、離職はないに越したことはありません。新入社員は、2日間の座学後、現場実習となります。現場担当と実習項目を明確化してから励んでもらうようにし、1カ月後には所属長と面談し、良かった点、できていなかった点を確認します。新入社員は、どうしても孤独になりがち。その孤独が次第にプレッシャーになっていくので、ほぼ強制的に人に頼れる場面を作るようにしています。

そのことが、互いにコミュニケーションがとれる社内風土に。規律を守りながら、働きやすい環境づくりが使命と考えています。



株式会社メイジ
青沼美鶴専務取締役



就農という 働き方の選択肢

毎日が充実する農業

現在、JAみどりの仙台小ねぎ部会青年部部会長を務める上野健児さん。

お父さんの上野清一さんが農協職員を退職し、始めた「小ねぎ栽培」を共に担うべく、19歳の時に、宮城県農業実践大学校(現宮城県農業大学校)に入学。2年間農業について学びながら、実家の小ねぎ栽培に携わるようになったのが、農業の始まりでした。

「自分の周りでは、就農

する人も多く、マイナスなイメージはありませんでした。むしろ、家族で携われる農業は、働き方として良いことだと思う」と就農が自然な流れであったと話します。

実践大学校を卒業後、家業だけにとらわれるのではなく視野を広げることを目的に、任期付き自衛官として3年間入隊。「自衛隊という特殊な環境ではありましたが、諦めない精神力は身につきました」。

除隊後、涌谷町に戻り、正式に就農。「涌谷に戻り改めて『最高だな』と思いました。農家も民間企業と同じく朝から晩まで働きませんが、自分のやりくり次第で、ある程度の自由があります。そして、やればやっただけ良くも悪くも自分に返ってくるのが農業であり、やりがいです。毎日が充実しています」と農業への手応えを感じているようでした。

3年前から栽培管理などの主な作業を健児さんが担い、清一さんは補助をする体制に。「涌谷に帰ってきたおかげで、作業も楽になり収量も増えた。小ねぎ部会の仲間や先輩たちのアドバイスを謙虚に受け入れ、これからも一生懸命やっていってほしい」と息子の働きぶりに満足されているようです。

方法についてもっと学び、収量と品質をあげていきたい。そして、経営についてももっと勉強していきたい。雇用も生み、規模拡大につなげていきたい」と展望を話します。清一さんが65歳を迎えるタイミングでの代替わりを予定しています。

また、農業においても問題となっている担い手・後継者不足。「町内にたくさんある空きハウスを行政が窓口となつてとりまとめ、新規就農者や経営規模を拡大させたいという人への貸し出しの橋渡しをしてもらいたい。土地購入や井戸掘り、ビニールハウス建設などの就農への投資を軽減させる仕組みづくりをすることで、小ねぎ栽培などの農業へのハードルが下がり、挑戦したいという人が出てくるはず。今後の農業の担い手について、自分たちも含めて真剣に考えていかないといけない」と担い手不足の実情について考えを持ちます。



JAみどりの仙台小ねぎ部会青年部部長
上野健児さん(左)
元JAみどりの仙台小ねぎ部会部会長
上野清一さん(右)

働き方に『あい』を

涌谷で自分らしく働くためには、
『あい』が必要。

「後継ぎがない」、「若い人が外に出ていってしまふ」、「働きたい仕事がない」、「すぐに辞めてしまふ」など、地方では働くことの問題が山積。

しかし、今回話を聞いた方々は、やりがいを持ちながら働き、そして、地方の仕事を取り巻く方々も問題意識を持ちながら、解決しようとして取り組む姿を見ることができました。

地方でのより良い働き方の実現につながる、「企業」・

「教育機関」・「行政」・「担い手」で実践されている「あい」のある働き方を、皆さんも、これからの「働き方」に取り入れてみませんか。

職場に

「あい」さつと

支え「あい」を

「思っていた仕事と違っていた」や「人間関係が合わない」、「怒られるのが嫌だ」など、若者の短期離職につながる理由はさまざま。

株式会社メイジでは、「職場での孤独」が、負の思いを増幅させていくと考え、コミュニケーションをお互いにとれ、支え合える職場環境の整備に努めています。そのために第一歩として「あいさつ」を会話の第一歩として大切にしていきます。



キャリア教育に

「アイ」デンティティーを

涌谷高校では、1年次から3年次まで、職場見学・インターンシップなどさまざまなプログラムを組んでいます。この仕事をしたい」と職場を選ぶ生徒は多くないといえます。

そういった実情を受け、全校生徒への手帳配付による暮らしぶりへの意識付けを狙った日常型キャリア教育をはじめ、今後、「課題解決型キャリア教育」を計画しています。「課題解決型キャリア教育」とは、漠然とインターンシップなどに参加するのではなく、自分に何ができるかを考え、問題意識・目的を持って取り組んでもらう仕組みです。このことで、地元企業や地域が抱える課題を自ら解決したいと思う生徒を育成し、地元に残る、将来的にUターンしてくる動きを推進。地域内で地域に残る目的を持った人材を育むキャリア教育に移行していく予定です。

行政は、で「あい」を創出

ハローワーク古川では、

登録者向けに、面接の受付方・応募書類の書き方などのセミナーや仕事探しの悩み解消のためのカウンセリング、会議室を使った会社説明会など、マッチングを目指した展開をしています。

涌谷町も、ハローワーク古川と連携し、庁舎内とホームページ上で求人情報を配信。また、涌谷町内の事業者限定での役場町民室を使った求人広告事業も試験導入（試験中の掲出料は無料）しており、広告を掲出する事業者を募集しています。また、町内にどんな企業があるのかを紹介し、出会いを創出していく必要があると考えます。

農政では、上野さんの話から、使用していない空き農地の所有者と就農希望者を橋渡しするという担い手確保の方法の可能性が考えられます。



働き手は、

「I(自分)」を持つとう

今回話を伺った4人の担い手は、「自分がこの職場に合っているのか」を見極め、その上で「なりたい自分像」を持ち、働いています。そもそも働くということは、最終的には、自分のため。自分と向き合い、何をしたいのかを知り、目的を持つ。それが、「やりがい」を見出すことにつながり、充実した働き方へと発展していきます。

涌谷には可能性がある

涌谷で働こう

事実として、充実した働き方をしている人が涌谷にはいます。たとえば地方であろうと、職場環境や自分の意志次第で、「やりがい」は持てます。「企業」・「教育機関」・「行政」といった関係機関が、担い手が安心して働けるよう「あい」を面をつなぎ、受け入れる、後押しする体制づくりを推進していくことが求められます。

わくやで

ワクワク!!

しよう!

さまざまな世代の町民の皆さんと接しているときが
一番わくわくします。

涌谷を盛り上げる行事に、所属課にかかわらず
たずさわれるのも、役場の仕事の魅力です。

平成26年度採用 総務課総務班

主事 渋谷果穂

平成30年4月1日採用 涌谷町初級職員募集

わくやの

ワクワク!!

創ろう!

主に道路や水路の維持管理の業務をしていますが、
涌谷の皆さんの安心・安全な暮らしを支えているということに
やりがいとわくわくを感じています。

平成27年度採用 建設課建設班

技師 村上健太

募集要項

涌谷町では、平成30年4月から新規採用となる職員を募集します。

募集する職種は、「行政職」と「土木職」で、それぞれ若干名の採用となります。採用試験の受験を希望される人は、下記募集要項をご確認いただき、お申し込みください。

▶職種・職務内容・受験資格

初 級	行政職、土木職
職務内容	行政事務、技術的・専門的業務
資格年齢	平成8年4月2日～平成12年4月1日に生まれた人。土木職は、高等学校などで土木、建築などの技術系の専門課程を修了し卒業した人、または平成30年3月末までに修了・卒業見込みの人

次の事項に該当する方は受験できません。

- ①日本の国籍を有しない人
- ②成年被後見人または被保佐人
- ③禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの人
- ④涌谷町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ⑤日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

▶採用予定人員 若干名

▶試験方法

試験は第1次試験、第2次試験とし、第2次試験は第1次試験の合格者に対してのみ行います。

第 1 次	試 験 方 法
教 養 試 験 (2時間)	社会、人文および自然に関する一般知識ならびに文章理解、判断推理、数的推理および資料解釈に関する一般知能について5肢択一式による筆記試験
一般性格診断検査 (20分)	職務遂行に必要な適性について検査
第 2 次	試 験 方 法
作 文 試 験 (1時間)	文章による表現力、内容、構成などの能力について作文による筆記試験
人 物 試 験	個別面接による人物試験
身 体 検 査	健康診断書に基づき、職務遂行に必要な健康度を有するかどうかを審査
資 格 調 査	受験資格などの有無、申込書記載事項について調査

▶試験の日時および場所

試験	日 時	場 所
第1次	平成29年9月17日(日) 受付 9:00 試験 10:00～	仙台市太白区 仙台南高等学校 (予定)
第2次	平成29年10月下旬を 予定	第1次試験合格者に通知

▶給与

区分	給料月額	その他の手当
初 級	146,100円	扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当などあり。

▶合格者の発表

第1次試験合格者の発表は10月20日(金)に、最終合格者は11月10日(金)に、役場前掲示場に掲示するほか、合格者に通知します。発表日は、前後する場合があります。

▶合格から採用までの手続

合格者は、任用候補者名簿に登録され、そのうちから採用者が決定します。合格者全員が採用されるとは限りませんのでご注意ください。

なお、採用は「平成30年4月1日」の予定です。

▶受験申込書の請求

申込書は涌谷町役場総務課に請求してください。郵便請求の場合は、封筒の表に「職員採用統一試験受験申込書請求(職種を記載)」と朱書きし、120円切手を貼った返信用封筒(角3号)を同封してください。

▶申込方法

申込書1部を提出してください。受験料は不要です。なお、郵便申込の場合は、宛先を明記し82円切手を貼った返信用封筒を同封してください。

▶申込受付期間

7月3日(月)～8月7日(月)。

受付は平日の17時まで、郵便の場合は8月7日(月)までに必着したものに限り受け付けます。

▶その他

申込を受理された受験申込者には、受験票を交付します。その他、詳細については総務課にお問い合わせください。

▶問い合わせ先 総務課総務班 ☎43-2111



実習田に帰ってきた子どもたちの声 箕岳白山小学校で田植え体験

5月29日(月)に、箕岳白山小学校において、5年生児童が、地域の老人会の皆さんの協力を得て、田植え体験を実施しました。植えられた稲は、もち米です。

多くの児童が初体験だったという今回の田植え。恐る恐る田んぼに足を踏み入れ、「ぬるぬるする」などと歓声をあげながらも奮闘し、全面に植え付けました。秋には、箕岳白山小学校で開催される収穫祭で、収穫されたもち米を使ったメニューが提供される予定です。



プロサッカー選手のレベルを体感 ベガルタ仙台復興支援サッカー教室

5月31日(水)に、涌谷第一小学校において、J1プロサッカーチーム「ベガルタ仙台」のサッカー教室が開催され、6年生児童が指導を受けました。

4人のコーチとともに、元なでしこジャパンで、現在マイナビベガルタ仙台に所属する北原佳奈選手が訪れ、児童と交流。サッカーの技術と魅力が伝えられ、児童は「リフティングやパスなど基礎練習も楽しかったけれど、試合が一番楽しかった」と大満足でした。



涌谷の歴史を後世に伝えるため 江戸時代末期の藩士屋敷地図を再現

「涌谷こもんの会」(櫻井伸孝会長)の坂本紀男さんと中條吉春さんが、会設立30年の記念と涌谷町の藩政時代の歴史を後世に伝えていくことを目的として、江戸時代末期の涌谷藩士屋敷地図を再現しました。

この地図は、2年をかけて涌谷伊達家家臣名簿をもとに作成。当初100部を印刷し1冊1000円で販売しましたが、即完売し、現在は、増刷し対応しています。今後、藩政時代、明治と昭和初期の商家地図を作成する予定です。



日ごろの感謝のお花に込めて 涌谷保育園の皆さんがお花をお届け

6月8日(木)に、涌谷保育園の園児の皆さんが、各家庭から花束を持ち寄り、涌谷町役場を訪れました。

この取り組みは、アメリカの教会が発祥となっている6月第2日曜日に行われる「花の日・こどもの日」礼拝にちなんだものです。

毎年、各家庭から花を持ち寄り、日頃お世話になっている地域の皆さんに届けられています。涌谷町役場においても、庁舎内に飾り、職員の癒しとさせていただきます。